



～リラックスタウン日向～ ワーケーション推進事業



概要（背景）・目指す将来像

日向市では、関係人口の創出や地域課題解決を目標に、市の総合計画に掲げる「リラックスタウン日向」をコンセプトとしたワーケーション事業を推進しています。

なかでも、企業を対象とした研修型ワーケーションについては、**国のモデル地域に指定**されるなど、国内先進地域としての知名度も高まっています。

太平洋を一望できる海岸部等の雄大な自然に囲まれた非日常的空間での快適な「ワーク」はもちろん、サーフィンや農林水産業など、日向市ならではの地域コンテンツ体験、そして、地元住民との交流を通じて、事業に携わるすべての方々が新しい価値を創造したり、ウェルビーイングの向上を実現する「共創(Co-Creation)型ワーケーション」に積極的に取り組むことで、日向市が抱える多様な課題の解決を目指していきます。

寄附を活用する内容（今年度取り組む具体的な事業内容）

日向市ワーケーション推進会議 ワーケーション推進の取り組み

1、日向市内のワーケーション協力施設・団体を中心に組織する「日向市ワーケーション推進会議(事務局:商工港湾課)」において、地域課題解決型アイデアソンや親子ワーケーションを通じた共創型ワーケーションに取り組めます。

2、事業の企画・運営・振り返り等に市内事業者が直接参画することにより、地元へのワーケーションの定着と理解度の向上を目指します。

3、国が推進するデジタルノマド誘致にも積極的に参画し、ローカル発の「デジタルノマドの聖地」を目指します。

【ワーケーション体験コンテンツのご紹介】

(※その他、SDGs型地域プログラムも多数準備しております。)

○「害を宝に」地域課題解決を目指したワークショップと体験プログラム



→竹害を抱える山間部の集落の解決策を模索するワークショップの開催と放置竹林から伐採した竹を利用した竹細工制作を通して、サステナブルな地域経営について学びます。

○担い手問題解決に向けたDX漁業体験とセリ市見学



→地域の台所である細島漁港で、DXによる次世代漁業にチャレンジする漁船への乗船体験とセリ市見学を行います。

日向市の思い（メッセージ）

日向市においても人口減少・少子高齢者が加速しており、活力のある地域を維持していくためには、将来のまちづくりの原動力となる「若者や女性」に焦点を当て、様々な環境を充実していく必要があります。

そのために、当市の強みを最大限に生かし、企業の皆さまをはじめ、市民、関係団体等との連携のもと「若者や女性が魅力を感じる活気ある“まち”」をつくるべく、ワーケーション推進事業などに取り組んでおります。

企業の皆さまには、“日向市のパートナー”として、ぜひ当市の地方創生にご支援・ご協力をお願いします。

